

船舶事故調査報告書

令和5年3月22日
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故種類	衝突（漁具）
発生日時	令和3年12月3日 02時10分ごろ
発生場所	大分県佐伯市大入島東方沖 竹ヶ島灯台から真方位344° 1.9海里（M）付近 （概位 北緯33°00.9′ 東経131°58.3′）
事故の概要	漁船第五十八古戎丸は、漂泊しながら操業中、また、漁船光隆丸は、東進しながら操業中、第五十八古戎丸が投入していたまき網と光隆丸とが衝突した。
事故調査の経過	令和3年12月7日、主管調査官（門司事務所）を指名原因関係者から意見聴取手続実施済
事実情報 船種船名、総トン数 船舶番号、船舶所有者等	A 漁船 第五十八古戎丸、14トン OT2-1690（漁船登録番号）、有限会社丸一水産 B 漁船 光隆丸、4.8トン OT3-8945（漁船登録番号）、個人所有
乗組員等に関する情報	A 船長A、一級小型・特殊・特定 B 船長B、一級小型・特殊・特定
負傷者	なし
損傷	A まき網に切損 B プロペラに曲損等
気象・海象	気象：天気 晴れ、風向 西、風力 2、視界 良好 海象：海上 平穏
事故の経過	A船は、集魚を行う灯船1隻、漁獲物を運搬する運搬船2隻、及びまき網を操る網船1隻で構成されるまき網船団（以下「本件船団」という。）の網船で、船長Aほか7人が乗り組み、法定灯火と作業灯を表示し、船首を東方に向けて灯船と灯船に集められた魚を囲むように投入したまき網（以下「本件まき網」という。）の揚網を始めようとしていた。 船長Aは、右舷船尾方約90mのところにも本件船団に近づいてくるB船を認め、B船が操業中の本件船団を避けると思い、様子を見ていたところ、B船が避ける様子なく更に至近に迫ったので本件まき網との衝突の危険を感じ、大声で叫んだものの、どうすることもできず、本件まき網とB船の船首部とが衝突した。 A船の乗組員は、118番通報した。 B船は、船長Bが1人で乗り組み、法定灯火を表示し、GPSプロッターを作動させ、約1.5ノットの対地速力で自動操舵により、底引き網漁を行いながら東進していた。

	<p>船長Bは、操舵室右舷側に設置した腰掛け用の板に腰を掛け、右舷側の窓にもたれ掛かりながら操船を続けていたところ、いつしか居眠りに陥った。</p> <p>船長Bは、誰かから呼び掛けられている声を聞いて目を覚まし、大声で呼び掛けている本件船団の乗組員に気付き、本件まき網と衝突していることを知り、急いでクラッチを中立とした。</p> <p>船長Bは、家族に携帯電話で本事故の発生を連絡して救助を要請した。</p> <p>船長Aは、ふだん航行中の他船が操業中の本件船団を近づいてから避けていたので、本事故当時も、航行中のB船が至近で本件船団を避けてくれるものと思っていた。</p> <p>船長Bは、ふだん、17時ごろ出漁し、23時から24時の間に操業を止めて帰航していたが、本事故当時は、漁獲が少なく、もう少し底引き網漁を行おうと操業を続けていたので、疲労から居眠りに陥ったと本事故後に思った。</p> <p>本件船団の乗組員全員及び船長Bは、救命胴衣を着用していた。</p>
<p>分析</p>	<p>A船は、漂泊して操業中、船長Aが、接近するB船を認めた後、航行中のB船が操業中の本件船団を避けると思い、B船の様子を見続けていたことから、注意喚起の時機を逸し、衝突の危険を感じて大声で叫んだものの、本件まき網とB船とが衝突したものと考えられる。</p> <p>B船は、底引き網を引きながら自動操舵で東進中、単独で操船中の船長Bが、居眠りに陥り、同じ針路で航行を続けたことから、前路の本件まき網に気付かずに衝突したものと推定される。</p> <p>船長Bは、ふだんよりも操業時間が長く疲労を感じている状態の中、腰を掛けた姿勢を続けていたことから、居眠りに陥ったものと考えられる。</p>
<p>原因</p>	<p>本事故は、夜間、A船が漂泊して操業中、B船が自動操舵で東進中、船長Aが、接近するB船を認めた後、航行中のB船が操業中の本件船団を避けると思い、B船の様子を見続け、また、単独で操船中の船長Bが、居眠りに陥り、同じ針路で航行を続けたため、B船と本件まき網とが衝突したものと考えられる。</p>
<p>再発防止策</p>	<p>今後の同種事故等の再発防止に役立つ事項として、次のことが考えられる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 船長は、操業中であっても、航行中の他船が近づいてきた場合は、余裕のある時機に汽笛を鳴らす等の注意喚起を行うこと。 ・ 船長は、単独で操船中に疲労を感じた場合には居眠りに陥りやすいので、座席から立って身体を動かしたり、窓を開けて風に当たったりするなど眠気を払拭する行動をとること。